

総合遊具



使用上の誤まり、子どもの能力以上の使い方、
子ども同士の接触が原因の事故については、遊具の責任は負いかねます。

7の守りごと

10のチェック

1 靴をはいて遊びましょう



- 雨天時、積雪時、砂の付着などで滑りやすくなっていませんか。
- 履物が脱げないように、靴紐やマジックテープはしっかりと固定されていますか。

2 動きやすい服装で遊びましょう



- 衣服の全てのボタンやファスナーはしっかり閉じていますか。
- カバン、手袋、マフラーなどひっ掛かるもの、すべるものは身に付けていませんか。

3 濡れた遊具、炎天下で熱くなった遊具では遊ばないようにしましょう



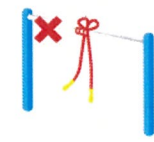
- 遊具に濡れた場所はありませんか。
- 太陽に照らされて遊具が熱くなっていませんか。

4 遊具の周りで物を投げたり、上から落としたりしないようにしましょう



- 危険な遊びをしている子はいませんか。

5 遊具に紐を巻きつけたり、物をぶらさげないようにしましょう



- 事故につながりそうな紐や物がついていませんか。

6 遊具が壊れていたら使用禁止にしましょう



- 最寄の弊社営業店または担当者に連絡されましたか。

7 遊具の正しい使い方をマスターして皆で楽しく遊びましょう



- P 3～P 5の注意事項をご理解いただけましたか。

安全にご使用いただくための注意事項

持ち手や手すりを素手でしっかりと握り、使用してください。



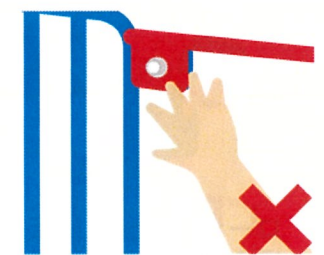
押したり、引っ張ったり、足をつかんだりしないでください。
すれ違う際は接触に注意してください。



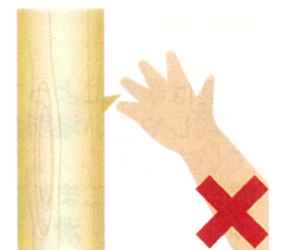
使用している遊具の周りで遊ばないでください。
衝突して怪我をする恐れがあります。



ボルト・ワイヤー・可動・接続部分には触らないでください。



木部分では木の特性上、ひび割れ・ささくれ・トゲが発生することがありますので注意してください。



安全にご使用いただくための注意事項

滑り面の途中で衝突しないように前の人と間隔を開けてください。
ワイド滑り台は複数人で滑ることができるため、難易度が高く、滑落や衝突に注意してください。



滑り面の側板から飛び降りたりしないでください。



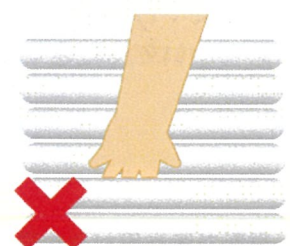
滑り面は必ず足を伸ばして座り、途中や減速部で止まらないでください。
滑り降りた後は、速やかに離れてください。



滑り面に小石などが挟まると怪我の原因となりますので、使用中にお気づきの場合は取り除いてください。



ローラー部分は回転するため、手で触れながら滑らないように注意してください。



遊具は季節によって静電気が発生しやすくなります。帯電しやすい場所にはエレキトルラインを取り付けています。
使用の際はこまめに触れるように心がけてください。
※主な場所：滑り台 降り口・タラップ 手すり



安全にご使用いただくための注意事項

渡り・登り機能がある場所は、バランスを崩しやすいため足の踏み外しには注意してください。



タラップや渡り・機能のある場所では、自分のペースでゆっくりと遊んでください。
遊具の上では飛び移ったりしないでください。



遊具の下やパネルをくぐる際は、頭をぶつけないよう注意してください。



柵や手すり、雲梯やジャングルジムの機能のある場所の上では、立ち上がったリ、上から飛び降りたりしないでください。



保護者や管理者の目の届くところで遊ばせてください。

